



樹脂製構造体の圧縮クリープ特性評価

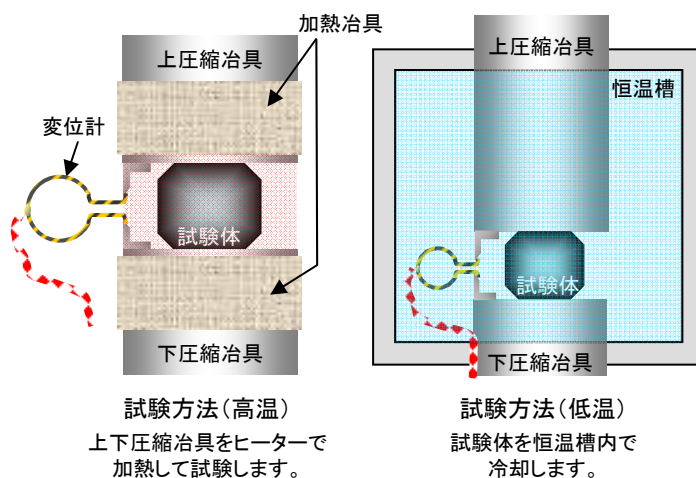
部品や構造体の高荷重下での圧縮クリープ試験をお引き受けいたします。

評価技術の特徴

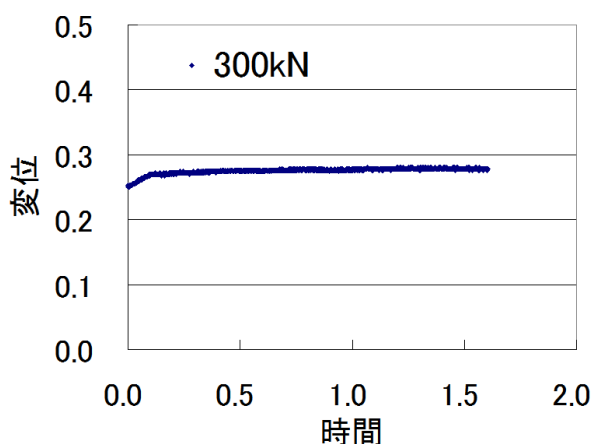
- 樹脂やCFRP等の複合材料を対象にした高荷重での試験が可能です。
- 低温から高温の広い温度範囲での試験が可能です。

試験概要

- 試験荷重：0～2000kN
- 試験温度：-196～+100℃
- 試験可能時間：0～約10時間
- 変位：ストローク変位やクリップゲージで計測します。
試験体にひずみゲージを貼付けることによる局所的な変形も計測可能です。
- その他：上記以外の試験温度、時間は、別途ご相談ください。



試験結果の例と試験機



変位-時間曲線図



500kN万能試験機



2000kN万能試験機



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2013 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。